

令和3年度第1回多摩市一般介護予防事業評価委員会 《要点録》

日 時：令和3年7月27日（火） 10時00分～11時00分（一部オンライン開催）

出席者：8名（傍聴はコロナ感染症拡大防止のため中止）

1 開会について

- ・委員紹介（資料1に沿って紹介）
- ・委員の互選により、委員長、副委員長を決定。

2 報告

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業の令和2年度実績及び令和3年度目標値について

（資料5に沿って説明）

○委員より：近トレ等の活動は実施しているが、地域リハ活動の派遣が少ない要因は何か。

⇒事務局より回答

活動再開したが派遣を控える団体や、登録機関が派遣を控えたことがあった。

○委員より：活動自粛に代わる取り組みはあったか。

⇒事務局より回答

YouTubeでの動画配信、元気アップ体操のチラシを民生委員、包括と連携し配布。屋外で体操やウォーキングに内容を変更して実施した教室もある。

(2) 青空TFPPの実施報告について（資料6-①②に沿って説明）

・6月に公園で実施。「最近もの忘れが多くなったと感じる」「片足立ち」の項目に該当する方が多くフレイル進行が懸念される。

・10月に永山南公園にて実施予定。生活体制整備事業や保健事業との一体的実施とも連携予定。

○委員より：歯科医会もぜひ協力をしたい。

⇒事務局より回答

10月の青空TFPPに見に来ていただき、また歯科医院等でのチラシ配布にご協力を。

(3) 保健事業とフレイル予防事業との一体的実施について（資料7に沿って説明）

・ハイリスクアプローチは重複・頻回受診・多剤処方・受診歴のない方が対象。

○委員より：ハイリスクアプローチは、どのような方法か？

⇒保険年金課より回答：質問票で聞き取り訪問や電話相談で通いの場や包括につなげることを想定。

○委員より：かなり困難事例が推測され、包括との連携は？

⇒保険年金課より回答：包括へは連携について説明済み。

(4) 高齢者の新型コロナワクチン接種状況について（資料8に沿って説明）

・直近（7/18現在）の接種状況（65歳以上）は、1回目34,246人（85.6%）、2回目29,117人（72.8%）
7月末で希望する方全員の接種が終了する予定。

3 協議

認知機能低下の方に寄り添う通いの場の創出について（資料9-①②に沿って説明）

・今後、現状把握のアンケート実施・分析、現状の共有。取組内容の検討し1月より試行実施を予定。

・アンケートは、近トレ・サロン・介護予防教室・認知症カフェ等に実施する。

○委員長より：取り組み内容は、当事者目線で検討していただきたい。

4 その他

(1) 北部地域包括支援センター第二拠点及び高齢者見守り相談窓口の設置について

（資料10に沿って説明）

(2) 次回の開催日 令和4年3月頃予定。

以 上